

<「過ぎてしまえば一番幸せ」期：「ヘトヘトでもニコリ」編-3>

対象(時間)：0~2歳児の親(100分程度)

## ワイワイ、キャーキャー！！ ～「子どもと遊び」について考える～

【ねらい】情報や意見を交流し、子どもを豊かに育む遊びについて考える。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙

(必要に応じて、模造紙(グループ数)、フェルトペン(裏写りしないものなど×グループ数))

時間	アクティビティの展開	留意点	備考
：	○名札付け(来た順に)	○全員が名札をつける。(ニックネーム可)	※スケジュールを板書しておく。
：	○ファシリテーター(学習支援者)自己紹介、主旨・ルール等説明	○和やかな雰囲気づくりに配慮する。 ○写真を撮る場合は、予め了解を取る。(肖像権)	・机は講義形式
：	<b>アイスブレイク(雰囲気づくり)</b> ○「あと出しじゃんけん」 ①リーダーは「私に負けてください」と言ってからジャンケンポンで出す。 ②それを見て、皆は負けるものを出す。(勝ってしまった人が負けになる。) ③同様に、「あいこで」「勝ってね」と言いながら、繰り返す。 ○子どもの年齢順の輪になり自己紹介 ○「わん・にゃ～・ぶーでグループ分け」 分けたいグループの数だけ動物の鳴き声を選び(例：「わん」「にゃ～」「ぶー」など)、輪の端から順に割り振りをして、同じ鳴き声の人どうしでグループをつくる。	○初対面の人同士の場合、自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。	・机を撤去  ・グループ数に応じて、机を配置
：	<b>&lt;書き出しましょう&gt;</b> ○ワークシート(P2)の記入	○自分の子どもの好きな遊びを、時系列に、屋外と屋内とに分けて書き出す。	
：	<b>&lt;考えましょう、出し合しましょう&gt;</b> ①ワークシートを真ん中に出しながらあそびについて発表し合う。 ※時間があれば、模造紙に一つの表でまとめると、わかりやすい。 ②質問や感想を出し合う。 ③オススメの遊び場所などの情報を交換する。 ※話し合いながら、P3にも記入してもらおう。	○いろいろな遊びがあることを知るための情報交換をしてもらう。 ○三つの約束(発言の平等、人の発言を肯定、秘密の保守)、ただし、言いたくないことは発表しなくてもよい。(パス有り) ※発達段階には個人差があることに留意し、「いつごろ、何が、できた、できない」といったことのみこだわらないようにする。	
：	<b>&lt;学習を振り返りましょう&gt;</b> ○ワークシートへの記入 ○ファシリテーターの話		
：	○終了・片付け ○アンケート記入	→参加者全員で行う。 →アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰
〈メモ〉			